EFW-301



取付工事説明書

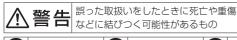
販売店・工事店さま用

取付工事を始める前に必ずこの取付工事説明書をお読みになり、正しく安全に取り付けてください。 取付丁事は販売店さま、または専門の丁事店さまが実施してください。

別冊の「取扱説明書」はお客さま用です。必ずお渡しください。

安全のために必ず守ること

- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を 🔨 警告 ・ 🔨 注 意 の表示で区分して 説明しています。
- 表示と図記号の意味は次のとおりになっています。



★ 注意 誤った取扱いをしたときに損害または 家屋・家財などの損害に結びつくもの







分解禁止 (水場での使用禁止) 指示に従い必ず行う (土



アース線接続

警告



◆ 交流 100V 以外では使用しないでください。 (火災や感電の原因になります)



● どんな場合でも改造はしないでください。分解・修理は修理技術者以外の人は行わ ないでください。

(火災・感電・けがの原因となります)



● 浴室など湿気の多い所には本製品・コントロールスイッチとも取り付けないでくだ さい。

(感電・漏電の原因になることがあります)

◆ 外気の取り入れは、燃焼ガス等の排気を吸い込まない、積雪で埋もれたりしない位 置を選んでください。

(新鮮な空気が取り入れられず、室内が酸欠状態になる恐れがあります)



- ◆ 本製品の取付工事は十分強度のあるところを選んで確実に行ってください。 (落下によりけがをすることがあります)
- 指定の電線を使用して、抜けないように確実に接続してください。 (接続に不備があると火災の恐れがあります)
- 配線工事は電気設備技術基準や内線規定に従って安全・確実に行ってください。 (接続不良や誤った配線工事は感電や火災の恐れがあります)



● アースを確実に取り付けてください。 (故障や漏電のときに感電することがあります)



- i **壁取り付け専用です。天井には取り付けないでください。** (落下によりけがをする*こと*があります)
- i **高温や直接炎があたったり、油煙の多い場所には取り付けないでください。** (火災の恐れがあります)



- ; 給排気パイプは室外に向かって下りこう配になるように取り付けてください。 (雨水の浸入による感電・火災や家財等を濡らす原因になります)
- i 取り付け後長期間で使用にならない場合は、必ず分電盤ブレーカーを切ってください。 (絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります)

同梱品

室内フニット



給排気パイプ (標準付属品 300mm)



据付工事用型紙



室外フニット



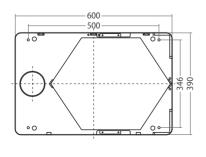
コントロールスイッチ

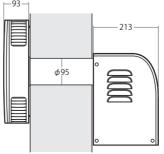


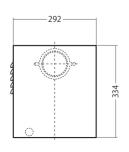
別 売 品 (ご使用の際は別売品同梱の説明書をよくお読みください。)

- 給排気パイプ・タテ付け用AEFW-701 1,260円(税込)
- 交換用外気クリーンフィルターAEFW-704 1,050円(税込)
- 交換用環気フィルターAEFW-705 315円(税込)

外形寸法図



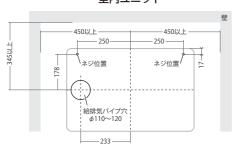


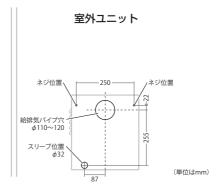


(単位はmm)

取付位置図

室内ユニット

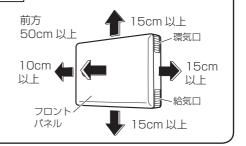




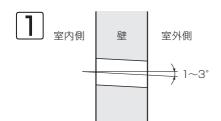
取付方法

お願い

- 壁材は共鳴しにくい材質をご使用ください。
- 本製品は寝室の近くに設置しないでください。 (騒音クレームの原因となる恐れがあります)
- 周囲の空間は十分ですか?
 - ・給気口・環気口に障害物がなく、フロント パネルを外してフィルターのお手入れがで きる場所に取り付けてください。



壁穴工事



型紙にあわせて室内側と室外側の壁に印をつけ、 ホールコアドリル(ϕ 110 $\sim \phi$ 120)で給排気 パイプを通す穴を開ける。

注意事項

壁穴は雨水の浸入を防止するために必ず室外へ向かって 1~3°の下りこう配になるよう開けてください。

2



型紙(室外側)に合わせ、屋内配線(電源コード) をコントローラーへ接続するためのスリーブ(お客さま手配)を埋め込む。

配線工事



◆ 交流 100V 以外では使用しないでください。

(火災や感電の原因になります)



配線工事は電気設備技術基準や内線規定に従って安全・確実に行って ください。

(接続不良や誤った配線工事は感電や火災の恐れがあります)

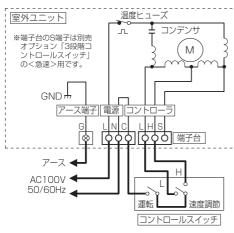
指定の電線を使用して、抜けないよう確実に接続してください。 (接続に不備があると火災の恐れがあります)

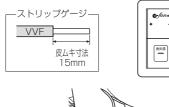


● アースを確実に取り付けてください。

(故障や漏電のときに感電することがあります)

■ 結線図 (太線部分を結線してください。) 室外ユニットの取り付け手順⑤で行います。

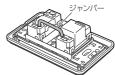






1. コントロールスイッチを取り付ける。

・あらかじめ、コントロールスイッチにジャンパー線を挿入しておきます。



2. 結線をする。

- ・電源線およびコントロールスイッチとの連絡 電線をコードブッシュを通して室外ユニット に引き込みます。
- ・電源線、連絡電線にはφ1.6またはφ2.0 の単線(VVF ケーブル)を使用してください。

3. 結線の確認をする。

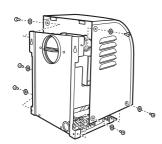
・室外ユニットの端子台に接続する前にスイッチの切り替えにより正しい導通があるか確認します。

4. 本体に接続する。

- ①結線図にあるストリップゲージに合わせて先端 15mm の皮むきをし、速結端子に奥まで確実に差し込む。
- ②結線後、軽く引っ張って抜けないことを確認 する。
- ③アース端子を使用してアース工事(第3種設置工事)を行う。

室外ユニットの取り付け

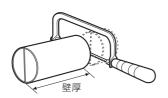




室外ユニットのカバーを取り外す。

・カバー取り付けネジ (6本)を外し、室外ユニットのカバー を取り外します。

2



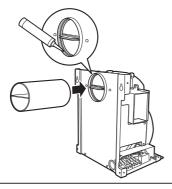
給排気パイプを壁厚 ^{+ 5mm} に切断する。

注意事項

適用壁厚は最大 295mm です。

壁厚が 300mm を超える場合は、別売品の給排気パイプ(延長用 1 m) を使用してください。

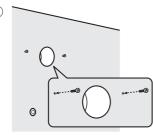
3



給排気パイプを室外ユニットに取り付ける。

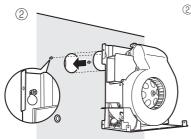
・室外ユニットの接続ダクトの内周、センター部溝にコーキング剤(お客さま手配)を塗り、切断した給排気パイプを差し込みます。

4

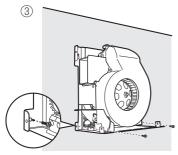


室外ユニットを壁に取り付ける。

① 型紙(室外側)に従って室外ユニットの上部取り付けネジ(お客さま手配)を浅く取り付けておきます。



② 給排気パイプとコードを壁穴に通しながら、室外ユニットを①で取り付けた上部取り付けネジに引っかけます。



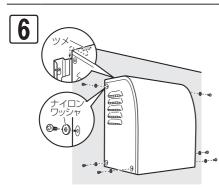
③ 下部取り付けネジを取り付け、上部下部計4本の取り付けネジを締めて室外ユニットを固定します。

注意事項

コンクリート壁の場合は、コンクリートビス(お客さま手配) で固定します。

<u>5</u>

配線図(P.4)に示す手順で電気工事を行います。 (この工事は有資格者が行ってください。)

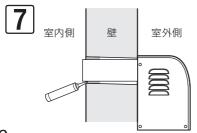


室外ユニットのカバーを取り付ける。

・室外ユニット本体上部の溝にカバーのツメを引っかけ、 カバー取り付けネジ(6本)を取り付ける。

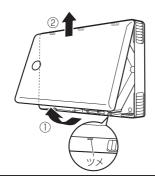
注意事項

- ・カバーに傷がつくとサビるので、必ず付属のナイロンワッシャをつけてください。
- ・雨水の侵入防止のため、壁とカバーの接触面にコーキング材を塗ってください。



室内側壁と給排気パイプのすき間を コーキング剤で埋める。

室内ユニットの取り付け



室内ユニットのフロントパネルを取り外す。

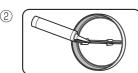
- ① 室内ユニット下部のツメを押してフロントパネル下部を 手前に引きます。
- ② 上に持ち上げて取り外します。



室内ユニットを壁に取り付ける。

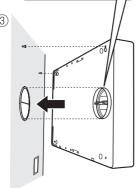
① 型紙(室内側)に従って室内ユニットの上部取り付けえ ジ(お客さま手配)を浅く取り付けておきます。





② 室内ユニット裏面のダクト接続管の内周とセンター部溝 にコーキング剤を塗ります。





③ ダクト接続管を給排気パイプにあわせながら、室内ユ ニットを①で取り付けた上部取り付けネジに引っかけま す。





④ 下部取り付けネジを取り付け、上部下部計 4 本の取り 付けネジを締めて室内ユニットを固定します。

注意事項

コンクリート壁の場合は、コンクリートビス(お客さま手配) で固定します。

3

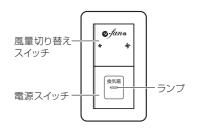


フロントパネルを取り付ける。

・フロントパネル上部のツメ3か所を室内ユニットの本体 上部の引っ掛け部に引っ掛け、フロントパネル下部をカ チッと音がするまで押さえてはめ込みます。

試運転

- 付属のコントロールスイッチで運転操作をする。
 - ・電源スイッチを「入」にしスイッチのランプが点灯しているか、また風量切り替えスイッチを「強(争)・弱(争)」いずれかに合わせてパネルの給気側から出る風と環気側から吸い込まれる風が強・弱にコントロールされているか確認してください。
 - ・ランプが点灯しなかったり、風が強・弱にコントロールされていないときは、正しく結線されているか確認してください。
- 異常な振動・騒音がないか確認してください。



株式会社 エコ・フロンティア

ECO-FRONTIER CO.,LTD